ICT 教育のメリット
学校における ICT 活用の可能性

01 個別最適化された学習

ＡＩドリルの活用によって、一人一人の子どもの学習レベルや進度に合った問題に取り組むことができるようになります。

授業でのイメージ【AI ドリル「navima」】

1 児童生徒が分数の掛け算を間違えた → 2 AI が、自動的につまづきの原因を特定し、学び直す問題を出題 → 3 児童生徒が原因を改善し苦手を克服

02 協働学習の深化

他者の意見を取り入れることで思考を深めたり、学習した内容を使って自分なりに短い動画にまとめるなど、授業の可能性が広がります。

授業でのイメージ

- タブレット端末で、同じ考えや異なった考えなどのグループ分けが簡単にできるようになります。
- 撮影した動画や写真などを共有し、グループで協力して１つの発表資料データを作成できるようになります。

03 学習の効率化

映像やアニメーションなどで理解を深めたり、他者の意見を共有できたりできるようになることで、授業がわかりやすく効率的になります。

授業でのイメージ

- 授業で使う資料を鮮明に大きく提示できるとともに、動画等も大きい画面で観ることができるようになります。
- 自分の考えをタブレット端末から大型ディスプレイに反映させ、発表できるようになります。

04 情報活用能力の育成

情報化社会の中で、必要な情報や情報手段を選択し活用できる能力を育てることができます 。

授業でのイメージ

- どの教科の学習においても、インターネットで調べたいことをその場で調べることができます。
- 調べた情報を選択して、資料作成や発表時の参考データとして活用することができます。

よくあるご質問 Q & A

保護者の皆様の不安点を解消！

Q1 タブレット端末は、家庭で本人以外の家族が使用してもよいですか？

A このタブレット端末は、お子様が学習に使用するために、垂水市で整備しているものです。さまざまな情報を守るためにも、許可されたお子様本人のみが使用してください。

Q2 子供がタブレット端末を家へ持ち帰ったとき、一人で使うことができるのでしょうか？

A タブレット端末を使うためには、ユーザＩＤとパスワードが必要です。セキュリティ教育の観点から、自分でＩＤとパスワードを入力してログインします。操作方法については、学校でも家でも同じです。いずれにしても、児童生徒が学校で操作に慣れてから持ち帰らせます。

Q3 子供がタブレット端末を家に持ち帰ったとき、
子供たちのインターネット閲覧や健康等に心配な状況が生まれませんか？

A いつでもどこでも、フィルタリングをはじめ、セキュリティ対策が講じられた環境で利用できます。健康面も含めたタブレット端末の使い方、使用時間等についても、学校で指導をしていきますが、ご家庭でもお子様の使用状況の見守りをお願いいたします。

Q4 子供がタブレット端末をまちがって落としたり、ぶつけてしまったりして、こわれた場合の修理費などは、どのようになりますか？

A 学習で普通に使用しているときに、突然タブレット端末が動作しなくなった場合については、５年間保証の範囲で対応します。また、万が一、タブレット端末を何かにぶつけてしまい、故障や破損につながってしまった場合の修理費は、予算化しています。

しかし、原因が故意または重大な過失による破損の場合は、保護者の方に負担していただくことがあります。お子様には、学習道具と同様に大切に使うようにお声掛けください。何かございましたら、各学校にお問い合わせください。